



YOSHIYA



YOSHIMITSU

Workshop about  
C. P. Cavafy  
(K. Kavafis)  
+ Exhibition

27-28 JULY 2024

1pm - 6pm

Hirosegawa court

/m

好光 義也

Yoshiya Yoshimitsu

「K.カヴァフィスの詩を読む会」 + 展覧会

Workshop about C. P. Cavafy ( K. Kavafis ) + Exhibition

2024年7月27日(土) - 28日(日)

27 - 28 July 2024

- ・ 入場無料
- ・ 時間：13:00 - 18:00
- ・ 場所：広瀬川コート (〒371-0021 群馬県前橋市住吉町 2-2-16)
- ・ お問い合わせ：aonoda@musabi.ac.jp
- ・ 主催：/m 小野田藍
- ・ 担当：北出涼大
- ・ 協力：前橋工科大学石黒研究室
- ・ 駐車場無し (近隣のコインパーキングをご利用ください)

- ・ Free Admission
- ・ Opening hours: 1 PM – 6 PM
- ・ Place: Hirosegawa court  
( 2-2-16 Sumiyoshi, Maebashi, Gunma 3710021 )
- ・ Mail: aonoda@musabi.ac.jp
- ・ Coodinater: Ryoudai Kitade
- ・ Organized by Ai Onoda, Operated by /m
- ・ Special thanks to Ishiguro Lab at Maebashi Institute of Technology

イベント：「K.カヴァフィスの詩を読む会」

Event: Workshop about C. P. Cavafy ( K. Kavafis )

7月27日(土) 17:00 - (90分程度)

27 July 17:00 - ( about 90 min. )

※定員 10名程度、先着順

#### 作家ステイトメント

「もしもこの人たちが黙れば…」(コラージュ作品、インスタレーション、パフォーマンス)。手元にある小さなコンピュータ(スマートフォン)を開けば、受動的にあるいは関心に応じて検索を進め、画像や動画を浴びるように見れる。さて、世界では戦争が起こっている。SNSでよく目にするのは、ガザか、ウクライナか…。この作品は非常にシンプルである。銃を向けられた子供のイメージだ。シンプルに銃を向けられた子供の画像をインターネットから拾ってきて展示すればよかったかもしれない。しかし、あまりに個性が強いので、少しは手を動かしたという証拠を好光が残したいため、コラージュで構成し直した。コラージュを中心とした空間は祭壇であり、舞台である。オブジェクト・シアター、人形劇の舞台なのだ。コラージュは聖画(イコン)である。石は説教者であるし、信者でもある。イコンを前にあなたが黙ってしまえば、我慢できずに石が叫び出すだろう。そうなるだろうと、石のためにメガフォンも用意しておいた。と、物たちと設置者である好光によって、観客のあなたは画像を前に、怒ったり、声をあげたり、何か行動する!という儀式を執り行うよう脅されている。

好光 義也 (よしみつ よしや)

パフォーマンスアーティスト。1994年滋賀県生まれ。2019年同志社大学文学部美学芸術学科卒業。2022年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了。主な展覧会に「オブジェクト・シアター | 好光義也」(The 5th Floor、東京、2023年)。主な作品上演に「千代に、八千代さんに」(アイムヒアプロジェクト、YPAM2022 フリンジ、横浜、2022年)、「#伴走」(高地トレーニングスタジオ SORELA、Art Rizhome Kyoto2023、京都、2023年)。自作以外にも Dick El Demasiado (オランダ)、Iannis Zannos (ギリシャ) など、国内外の他のアーティストとのコラボレーション、出演、アシスタントなどを行う。

